

平成二八年度卒業論文題目

赤井 奈央 遠足を題材とする作文に関する研究

石田京志朗 老子の隠逸思想

——「和光同塵」を中心として——

上間健太郎 国語教育へのコミュニケーション理論の応用

——他者尊重を育む教育の提案——

奥原 夕貴 『車のいろは空のいろ』に関する基礎研究

——教材としての特質を探索——

北森 理絵 国語科教育における読書指導の提案

——リテラチャーサークルに着目して——

橘川 智哉 起源としての物語

——大江健三郎『同時代ゲーム』

における〈第一の手紙〉の機能——

久保 桃花 オノマトペの新用法に関する研究

坂本 昌貴 『武道伝来記』にみる武家批判と理想の武士

新本 直也 書くことを楽しむ

——物語の創作指導を手立てとして——

竹内 稜雅 正宗白鳥『入江のほとり』論

——青年・ローカリティ・近代——

寺崎 杏奈 「物縫ふ人」の物語

——『落窪物語』とその読者——

中嶋 優隆 佐藤春夫「指紋」論

——メディアを横断するテキスト——

二宮 史帆 「金子みすゞブーム」の研究

——第2次ブームを中心に——

藤澤星伊哉 「大阪語」の多様性と影響

藤原 直也 中学校国語科における批評文指導の研究

味吞 文絵 小学校国語科教科書の中に見るジェンダー問題につ

いて

宮井あずさ 中国における石の文化と物語

森 一代 バイト敬語と若年層の敬語意識

泰井 綾子 『義経記』における梶原景時の機能

——『平家物語』との比較を中心に——

山口 春香 犬から見る平安の人々

——『今昔物語集』を中心に——

平成二八年度修士論文題目

山本 泉

日本語指導が必要な児童生徒に対する国内での学校教育について

王 鳴鶴

『平家正節』に見られる音調の反映
——無譜記語の調査を中心に——

吉門 歩実

歌枕「淡路」考

——イメージの定着と変遷を中心に——

木村季美子

高校国語教科書におけるセクシュアル・マイノリティ教材の選定と提案
——谷村志穂「雪ウサギ」を中心に——

吉田 溪人

日本語字幕と日本語吹き替えに関する研究
——両者の間のズレに着目して——

ソムキャット タミ

タイ人日本語学習者のコロケーション習得に関する基礎研究
——日本語「気」を含むコロケーションを中心に——

林 琳

中国人看護師（候補者）に対する日本語支援に関する基礎研究
——看護記録語彙の特徴分析——